



ガバナー 月信

2014.7

第1号

2014-2015 年度 RIテーマ

"LIGHT UP ROTARY"
『ロータリーに輝きを』



CONTENTS

RI 会長あいさつ	2
ガバナーあいさつ	3
RI 理事あいさつ	4
研修リーダーあいさつ	5
直前ガバナーあいさつ	6
ガバナー補佐あいさつ	7
会員増強 / 地区大会記念ゴルフ / 文庫通信	11
公式訪問日程表	12

国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイベックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com

「ロータリーに輝きを」

2014-15 年度国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホアン



ロータリーは、誰にでも何かをもたらしてくれます。ロータリアンは、1世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集ってきました。創立以来、大勢のロータリアンが、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊、青少年交換や、その他多くのプ

ログラムへの参加を通じてロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。

私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であり、ロータリーの奉仕の経験から多くを得ています。ロータリーを通じて私たちは、友情を育み、地元貢献し、また、より良く、より安全で健康な世界を実現するために力を尽くしてきました。そして、真に国際的なボランティアのネットワークを形づくただけでなく、人々が互いの違いを乗り越えて手をつなげば、驚くべきことが達成できることを、実証してきました。

ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだと思います。

ですからロータリーの奉仕において、私はよく孔子の教えを指針とします。孔子は、私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。ポール・ハリスが誕生する2,000年以上前、孔子はこう述べています：

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、
次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していく必要があります。

2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分かち合い、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万人という目標を達成することによって**ロータリーを輝かせてください**。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。例えば、地元で「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから、配偶者をはじめご家族に入会を検討するよう勧めるとともに、青少年交換の元参加者や財団学友にも声をかけましょう。クラブの現状を直視して、新会員の入会理由と、既存会員の退会理由を検討しましょう。そして、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人たちにとって、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何をできるか考えてみましょう。

さらには、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンのこれまでの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは、明らかに可能です。ポリオ撲滅を実現することの重要性を、今こそ、ご友人、同僚、地元の議員や政府関係者に伝えてください。ポリオプラス基金に寄付し、ほかの方々にもそれを勧めてください。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの新しいチャレンジに応えることで、ロータリアンの資金を3倍生かすことができます。この史上最大の、公共・民間のパートナーシップに、ぜひともご参加いただき、ポリオない世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合いましょう。

2014-15年度、34,000を超える地域社会で、クラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができますでしょう。

ゲイリー C.K. ホアン
2014-15 年度国際ロータリー会長



ご挨拶

国際ロータリー第2770地区
2014～15年度ガバナー

濱野 英美（大宮シティRC）

“Light Up Rotary”「ロータリーに輝きを」、ゲイリーC.K. ホアンRI会長のテーマの下、いよいよ新年度の幕開けです。

会長・幹事の皆さん、心新たに、新年度をお迎えのことと思います。

ゲイリーC.K. ホアン会長は、孔子の思想を基に、「ただ座って暗闇を呪うよりも、ろうそくを灯した方がいい」を引用し、声高らかに「ロータリーに輝きを」を発表されました。

ろうそくに灯を灯す、即ち、どんな小さなことでも奉仕活動を実践し、我々が輝き、そしてクラブが輝き、地区が輝き、世界を輝かせましょう。又、各地域で「ロータリーデー」を実践し、ロータリーファミリーと一緒に奉仕プロジェクトを実施し「ロータリーに輝き」をもたらせましょう。

本年度の地区活動方針は「ロータリーは人づくり そして奉仕」です。今までの殻を破って脱皮し、新たな奉仕活動に邁進し、ロータリーを輝かせましょう。活力ある、元気な、輝いているクラブ作りをしましょう。

各クラブで人材を育成し、即ち、人づくりをして奉仕活動に親睦に参加し、自らを高め素晴らしい仲間を作り、地域で、なくてはならない存在感のあるクラブになりましょう。

本年度の地区重点目標は、以下の通りです。

1. 会員増強
2. 財団目標のポリオ撲滅
3. 青少年奉仕活動の支援（ロータリーデー）
4. 人づくりのための育成支援
5. RI戦略計画の理解と実施

1年間、宜しくお願い致します。



国際協議会





濱野英美ガバナーのスタートにあたって

R I 理事

北 清 治（浦和東RC）

2014-15 年度、第 2770 地区濱野英美ガバナーは、輝かしくスタートされましたこと心よりお慶び申し上げますと共に大きな期待をしております。

本年 1 月国際協議会で研修を受けられてから、地区内の準備を整えられ、あっという間のスタートであったと思います。

RI会長Gary C.K. Huang の掲げられましたRIテーマ、「ロータリーに輝きを Light Up Rotary」に基づき地区運営方針を打ち出されております。

国際ロータリーは現在、ロータリーの優先項目でありますポリオ撲滅に続いて会員基盤の拡大と充実、強化を重要視致しております。

国際ロータリーを形成する、各ロータリークラブの充実を願っている訳であります。特に日本のロータリークラブの会員数の減少傾向は景気と比例するかの様に続いておりました。

最近、景気も上向き傾向になり、会員数も微増から増強が期待されております。

各クラブが将来を担う若者を惹きつける環境を積極的に整える必要があります。新しい血を受け入れ若さ溢れるクラブ運営を実現することによって、将来への展望が開かれます。

濱野ガバナーは地区運営方針のスローガンに「ロータリーの原点に戻ろう」と、呼びかけられております。奉仕の第二世紀に入ったロータリーは 109 年の歴史を歩み充実発展してきました。その実績と評価は世界的に非常に高いものがあります。ロータリーの原点と言うべき目的は「The Object of Rotary」にあります。従来、ロータリーの綱領と訳しておりましたが、ロータリーの目的に日本語訳が変わりました。

ロータリーは「奉仕の理念」、奉仕（Service）が基本にあり、これを奨励し、育むことが目的であると明記しております。

勿論、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念の根本に職業人の奉仕（Service）概念があることは当然であります。

主文の最後に、具体的には、次の各項を奨励することにある。と第 1 項から第 4 項が記されております。これは、ロータリーの崇高な目的を打ち出した後、ロータリアンが目的を成就する四分野が明確に記されており、全体が一つの文書であります。

- ・ロータリーは、奉仕の哲学として「超我の奉仕」を掲げております。
- ・ロータリーは、「ロータリーの目的」の追求であり、そこには、「超我の奉仕」という奉仕の基本理念があります。
- ・RI戦略計画、実践奉仕の指針は、クラブを強化し、ロータリーを強化する手段や手法であります。
- ・職業人である、ロータリアンは「四つのテスト」、「ロータリーの行動規範」を大事にしています。



ご挨拶

国際ロータリー第2770地区
2014～15年度地区研修リーダー

森田 武司（大宮北東RC）

今年度、地区研修リーダーの大役を務めます大宮北東RCの森田武司でございます。微力ではありますが「粉骨砕身」一層の努力をして参りますので、どうか宜しくお願いを致します。

ゲイリー・ホアンRI会長が掲げたRIテーマは、Light Up Rotary. 『ロータリーに輝きを』であります。

そして、濱野英美ガバナーは、昨年9月3日・4日のGETS（ガバナーエレクト研修セミナー）を修了され、今年1月12日～18日の国際協議会から帰国した後、地区チーム研修会、PETS、地区研修・協議会を精力的に開催し、見事な指導力を発揮して大成功を収めております。

濱野ガバナーは、年度の目標として「ロータリーは人づくり、そして奉仕」と言われ、更に「ロータリーの原点に戻ろう」を問題提起しています。

私も、昨年9月5日に開催された「DTLS」地区研修リーダーセミナーに、日本の34地区の皆さんと共に研修を受けてまいりました。

国際ロータリーは、極最近まで「R財団の金集めとポリオプラスの撲滅」が全てでしたが、最近ではそれ以上に「会員増強と会員基盤の維持」が最重要課題に成っています。国際ロータリーは現在、全世界の会員数120万人を2015年には130万人への増強を目指しています。

現在、地区組織の中に、パストガバナー6名による「地区研修委員会」が設置されておりますが、地区研修リーダーがその委員長を務める事に成っています。

我が地区が、多くの奉仕分野に於いて、大きな成果を挙げている要因は、いち早くDLPやCLPを採用し、ガバナー補佐制度がしっかりと機能しており、各クラブの皆さんの、良きご理解とご協力の下に、素晴らしい奉仕活動の成果を挙げているお陰であります。且つ、地区部門委員会の奉仕活動に於いても、担当諮問委員制度と、部門委員長制度がしっかりと機能しているからであります。

クラブと地区の指導者は、年度ごとに交代するため、クラブと地区の指導者が最新情報を把握し、任務を遂行出来るよう支援する事が大切であります。研修委員会の責務と目的は、クラブが「効果的なクラブ」に成るよう支援することにあります。

「効果的なクラブ」とは、

- 1 会員基盤を維持、拡大する。
- 2 地域社会および他国の地域社会のニーズを取り上げた、効果溢れるプロジェクトを実施する。
- 3 プログラムへの参加と財政面での貢献を通じて、ロータリー財団を支援する。
- 4 クラブレベルを超えて、ロータリーで奉仕できる指導者を育成する。

Do Good in the Community and World

地域社会と世界の為に良いことをしよう。



ご挨拶

(濱野年度の初めに当たっての激励を兼ねて)

直前ガバナー

渡邊 和良 (浦和北RC)

会長・幹事をはじめ地区内ロータリアンの皆様、この一年間、あたたかいご支援・ご協力有難うございました。佐々木地区幹事・副幹事をはじめ、ガバナー補佐・地区役員等、多くの会員の皆様に支えられ、ご支援いただき、お陰さまで、なんとか無事に大役を務めることが出来ました。皆様に心から感謝申し上げます。シドニー国際大会には、日本からの登録者2372名のうち、当地区から200名以上もの多くのロータリアンに登録して頂きました。又、5月31日に行われました当地区ガバナーナイトにも、230名を超える皆様に参加して頂き、盛大に開催することが出来ました。これも皆様の御支援のお陰と、重ねて御礼申し上げます。

濱野ガバナー年度が始まりました。多くの皆様から嘱望され、誕生した濱野ガバナーは、青年会議所時代から数々の要職を歴任し、この二年間、ガバナーノミニー・ガバナーエレクトとして十二分に力を発揮し活躍されてまいりました。これからは、今まで蓄えてきた多くの知識・経験を活かし、実際に行動に移す時です。周りを気にせず、濱野カラーを打ち出し、国際ロータリー第2770地区を更に発展させて頂きたいと思います。濱野ガバナー、ロータリーは人づくり、そして奉仕が原点です。ロータリーの原点に戻ろうという濱野年度の地区方針に基づき、濱野ガバナーの他人に対するあたたかい思いやり、寛容の精神を持ちつつ、会員増強、地域社会・海外での革新的な奉仕活動を通して、大いにクラブの活性化を図って下さい。気張りすぎて息切れすることなく、長いとも短いとも言えるこれからの一年間を、地区のリーダーとして思いっきり羽ばたき、ご活躍されることを、心から願っております。私も、側面から出来るだけの援助をさせていただきます。皆様の、濱野ガバナーへのより一層のご支援をお願い致しましてご挨拶にかえさせていただきます。

第1グループ ガバナー補佐 高柳 和之(浦和ダイヤモンドRC)

そろばん教室USA/私塾



周囲からは「格好つけてもボロが出る。ありのままにやればいいんだよ」というアドバイスをもらう。しかし、自分をさらけ出すと「なんだ、アイツは…」と言われることは容易に予想できる。その当たりの使い分けが難しい。

「たかがロータリー」という気持ちと、「されどロータリー」という気持ちとが同居している。ガバナー補佐拝命までは、前者の部類であったが、徐々に心境が後者に移行しつつある。ロータリー活動が大変意義あることが、恥ずかしながら最近になり少しずつわかってきた。

人間誰しも、楽しいことや好きなこと、やり甲斐のあることには気持ちが傾く。ロータリー活動も同様であり、居心地がよければ続け、そうでなければ気持ちが離れる。各クラブが、積極的な増強を目指し、充実したクラブ運営を行えば自ずと結果はついてくるはずである。

1年後に濱野英美ガバナーが高笑いで任期を終えられることを願いたい。

第2グループ ガバナー補佐 井原 寛(さいたま新都心RC)

(株)与野フードセンター/スーパーマーケット



実り多き年度にしましょう

本年度、第2グループのガバナー補佐の井原寛(まこと)と申します。1年間宜しく願い申し上げます。

RIテーマである「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)、濱野ガバナーの地区方針「ロータリーは人作り、そして奉仕」、地区運営方針「ロータリーの原点に戻ろう」の3つを念頭に、各クラブの活動が実り多いものになるようご支援していきます。

ガバナーとの連絡を密にとり、ガバナーの意向を理解して、それらをグループに所属している各クラブにお伝えすると同時に、クラブの実情を随時ガバナーに報告して各クラブとガバナーとの橋渡しをさせていただきます。今年度は新しくロータリーデーの実施が加わっていますが、各クラブで実施出来るように会長幹事会を通じてご相談して行きたいと考えております。皆様のご協力、ご指導をお願い申し上げます。

第3グループ ガバナー補佐 星野 時夫(大宮中央RC)

(株)リビコー/広告代理店



本年度、第3グループのガバナー補佐のご指名を賜りました、星野時夫(大宮中央RC)でございます。一年間よろしくお願いいたします。

RIテーマ「ロータリーに輝きを」、地区の活動方針「ロータリーは人づくり そして奉仕」に沿って、

- ①増強目標の達成
- ②ロータリーデーの実施
- ③メーキャップツアー、合同例会の実施

などの課題を一つ一つ実践しながら、7RCの更なる「効果的なクラブ」づくりを目指して一年間、共に歩んでまいりたいと存じますので、各クラブの会長を始め、会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第4グループ ガバナー補佐 鈴木 隆(岩槻RC) (有)鈴木油店 / ガス供給



この度、第4グループ・ガバナー補佐を拝命致しました岩槻ロータリークラブ所属の鈴木 隆で御座います。私自身浅学非才とは存じますが、則天去私をもって濱野英美ガバナーの意向に沿って職責を全うする所存でありますので、一年間宜しくお願い申し上げます。2014～2015年度ゲイリー C.K. ホアン RI 会長は、「ただ座って暗闇を呪うよりも、ロウソクを灯した方が良い」と孔子の言葉を引用され「私が1本、あなたが1本、こうして120万人の全会員がロウソクを灯しましょう。力を合わせれば世界で光を輝かせることが出来るのです」と述べられ、RIテーマを「Light Up Rotary」「ロータリーに輝きを」と発表されました。

このテーマを踏まえて濱野英美ガバナーは、地区運営方針を「ロータリーの原点に戻ろう」地区活動方針に「ロータリーは人づくりそして奉仕」と掲げられ、どんな小さな奉仕活動でも地域社会、国際社会でも奉仕活動を推進し、ただ漫然とした活動ではなく今までの殻を破って新たな奉仕活動で活力のある輝いているクラブに、また増強にも精進し、人材を育成し、地域社会で存在感のあるクラブにしましょうと述べられております。

以上を踏まえまして、第4グループの皆様には地区運営及び活動方針を深くご理解を頂き、共に実践垂範して参りたいと思いますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げますご挨拶とさせていただきます。

第5グループ ガバナー補佐 小高 正之(桶川イブニングRC) 圏央サービス(有) / 損害保険



今年度、第5グループのガバナー補佐を仰せつかりました桶川イブニングの小高 正之と申します。RI会長のゲイリー C.K. ホアン氏は過去にアジアにおいて会員増強に多大なる貢献をされた方で、会員数を130万人という目標を掲げています。2770地区の濱野ガバナーも会員数3000名達成を目標に挙げています。「人づくり」のための育成支援をするにも、RI戦略計画を行うにも「会員増強」は、今年度の最大目標となることでしょう。第5グループにおいても次世代に向かっての大きな課題であり目標であることは、間違いないでしょう。ロータリーデー

の活用等でグループ増強目標30名を必達し、第5グループに「ロータリーに輝きを」もたらしたいと思います。皆様のご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

第6グループ ガバナー補佐 吉岡 修(庄和RC) 有限会社 ヨシオカ / 広告業



本年度、第6グループガバナー補佐のご使命を賜りました、庄和クラブの吉岡修です。どうぞよろしくお願いいたします。

濱野ガバナーの地区活動方針は「ロータリーは人づくりそして奉仕」です。グループ内各クラブの皆様と共に地区会員数3,000名を目標に会員の増強を第一として、地域社会への奉仕、ロータリー財団・米山記念奨学会への協力等ガバナーの意向に沿った風通しの良い、地区とクラブのパイプ役を目指して努力したいと思います。

また、地区委員会の情報も共有して各クラブに提供し、お互いの理解を深めロータリー活動を推進したいと考えます。

これから一年間各クラブへの訪問、会長幹事会、IMの開催等、友情を深めながら取り組んで行きたいと思いますので、皆様方のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。

第7グループ ガバナー補佐

印田 博秀(幸手中央RC)

学校法人 東萌学園 / 幼稚園



2014年～2015年度が、スタート致しました。

私にとりまして、ガバナー補佐は大役ではございますが、皆様にいただいたこのよきご縁を大切にして、愚直に一生懸命努力して参る所存でございます。

さて、ゲイリー C.K. ホアンRI会長は、「ただ座って暗闇を呪うよりも、ロウソクを灯した方がいい」と、孔子の言葉を引用して、本年度のRIテーマを、ロータリーに輝きを「Light Up Rotary」と定められました。

このRIテーマを受け、濱野英美ガバナーは、「ロータリーは人づくりそして奉仕」「ロータリーの原点に戻ろう」の大テーマを掲げ、会員増強・

ポリオ撲滅・人材育成・青少年活動支援・数値目標等々、地区の活動の方針を、具体的に示されています。

私ども第7グループと致しましては、これらの目標を達成すべく、グループ各クラブ間の連携を密にして、情報交換及び親睦等を図って参りたいと思います。

どうぞ、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第8グループ ガバナー補佐

浅水 尚伸(越谷南RC)

弁護士法人アームズ法律事務所 / 弁護士



この度、第8グループガバナー補佐を拝命いたしました浅水尚伸です。「ロータリーに輝きを」与えるには、ロータリアン一人一人が地域社会・各クラブ・事業所・家庭の中で輝いていなければいけません。そのためには、まずは、クラブを輝かせましょう。会員全員が、やり甲斐・生き甲斐を感じながら、クラブ行事や奉仕活動に積極的に参加し、年齢に関係なく、大いに夢を語りあえる関係が出来ている状態がクラブが輝いているということだと思います。クラブは、このため、様々な工夫と変革をすることが求められています。そして、さらに、クラブが

輝きを増すには、地区やグループとの情報の共有、強固な連携体制が不可欠であると思います。私は、もとより微力ではありますが、ガバナーを支えて、皆様やクラブが輝けるための一助となれば幸いですと考えています。どうぞよろしくお願いします。

第9グループ ガバナー補佐

大島 勝(八潮みらいRC)

大島会計事務所 / 税理士



RI会長テーマ「ロータリーに輝きを」、地区テーマ「ロータリーは人づくりそして奉仕」に沿ってロータリーの原点は何かを追求してみたい。

寛容の精神で皆さんの職業が健全な運営をすることが基本です。

ロータリーデーを考えて、草加地区・八潮地区の市民に対してロータリーの活動状況をPRしたいと思っています。そこから増員の種になれば幸いです。

一年間所属各クラブとガバナーとの連絡を行い、ガバナーの意向を伝え、各クラブの訪問により各クラブの運営に協力し、頑張っていきたいと思っております。

よろしくお願い致します。

第10グループ ガバナー補佐 白石 克己(三郷ウェンズデイRC)

(有)白石建築設計事務所 / 設計士



濱野ガバナーの燃える様な熱意と、様々なアイデアには頭が下がります。いつの間にか濱野ガバナーの雰囲気には吞まれています。一年間は吞まれ続けようと思います。

私の仕事は地区事務所、濱野ガバナーと第10グループ、5クラブとの連絡係です。地区とクラブが一体となって、活動が出来れば幸いです。

そして、私に与えられた試練はロータリアンとして寛容でなくてはならない事、次に忍耐（忍んで百忍に到れば満腔の春）そして、常に思いやりの心を持ち続ける為の修業の場と致します。

皆さんも、どうぞ私以上に色々な面で修行を重ねて下さい。

その様なロータリアンが輝かないはずがない！

一人ひとりの輝きあるロータリアンの奉仕の活動で、細胞全体が活性化します。

「ライトアップ、ロータリー」正にロータリーに輝きを、であります。

濱野年度の地区活動方針、「ロータリーは人づくり、そして奉仕」に向けて様々な活動の中、無理なく、楽しく、元気良く、精一杯補佐としてお手伝いをさせて頂きたいと思います。

第11グループ ガバナー補佐 小川 長四郎(川口RC)

(有)小川石材店 / 石材工事業



今年度 第11グループのガバナー補佐を務めます小川長四郎（川口RC）です。濱野ガバナーは目標を毎年度の決まった行事の他に二つの事に「力」を入れたいと述べられています。

先ずロータリアンの人作りをしたいと言われています。ロータリアンに限らず人は人格を磨き事に当たらなければレベルの高い仕事は出来ないとします。濱野ガバナーは依り高い考えを以てロータリーを意識するようにと言われていると感じました。

二つ目は「ロータリーデー」を積極的に設けて下さいとの事です。ロータリーデーとは、ロータリアンは勿論のこと一般の人を巻き込んだ行事を考えて実行して下さいと言われています。

ガバナー補佐の役目はガバナーの意向をグループの皆様にも正しくお伝えして実行に移せるようお手伝いをする立場と認識しています。グループ内のクラブの皆様 一年間よろしくご指導をお願い申し上げます。

第12グループ ガバナー補佐 熊木 正太郎(川口北東RC)

(有)天神前自動車 / 自動車修理



この度、第12グループのガバナー補佐を務めさせて頂く筈になりました。川口北東RCの熊木正太郎です

さて、2014～15年度RI会長、ゲイリーC、Kホアン氏は「ロータリーに輝きを」をRIテーマとし、濱野英美ガバナーは「ロータリーは人づくりそして奉仕」を地区活動方針としております。

また、ガバナー補佐の役割と致しましては、ガバナー方針、地区の方針をグループ内のクラブに浸透させ、効果的に運営されるようなお手伝いをする筈が仕事でありますので、特に、地区とクラブ間の音頭差の解消に留意し、地区活動方針、地区目標、数値目標、をグループ内クラブにご理解を頂くことが、重要な責務と考えております。

皆様と様々な機会を捉えてロータリーの基本である会員間の友情を一層深めながら役職に取り組んでいきたいと考えております。一年間、宜しくお願い致します。

いよいよ濱野英美ガバナー年度、2014～2015年度がスタートを致しました。
2770地区の77クラブでも同じように新会長の基にそれぞれのテーマを持ち新しい年を迎えられたことにお慶びを申し上げたいと思います。
私自身も今年度、この地区の会員増強維持部門委員長としての一年の幕開けを迎えました。新年度を迎えるにあたって会員維持増強部門と致しまして「Challenge3000!」をキャッチフレーズとして過去二年の目標ともされましたが、濱野ガバナーの目標でもある地区会員数3,000名を達成出来ればと思っております。1998年には約3,800名の会員数でしたがその後減少が続き2,500名程になりましたが、一昨年は純増という結果が出て明るい兆しが見えてまいりました。私自身も会員増強維持部門の委員会の三年目ということでその真価も問われることになると思って覚悟をしております。
今年度はガバナー月信で毎月会員増強維持部門の記事を掲載させて頂くことになりましたので様々な観点から会員がなぜ減少するのか、どうしたら会員が増えるのかを2770地区の皆様へ発信させて頂きたいと思っております。
目標達成のために2770地区の会員の一人一人が広い心を持ち新会員を迎えて頂きたいと思っております。

2014～2015年度 国際ロータリー 2770 地区 地区大会ポリオ撲滅チャリティゴルフ大会のご案内

- ◎開催日 平成 26 年 10 月 6 日 (月) 〈雨天決行〉※スタート時間・組み合わせは登録受付後、後日送付いたします。
- ◎開催コース プレステージカントリークラブ 東・西コース (貸切)
栃木県栃木市梓町 455-1 TEL 0282-31-1111
- ◎募集人数 各クラブ 4 名以上 (ただし地区役員は含まず)
- ◎登録料 クラブ負担金 10,000 円 (参加者がいない場合もお振込み下さい)
個人登録料 1 名 5,000 円
- ◎登録申込 個人参加者を登録申込用紙にご記入の上、FAX にてお申込み下さい。
尚、地区役員の参加者名記載もお願いいたします。
登録申込み及び登録料のお振込みは 8 月 1 日 (金)迄にお願いいたします。
- ◎プレー費 プレー費は個人精算です。約 13,000 円位 キャディフィ・食事代 (飲物・指定外のメニューは別途精算) 含む
※急なご欠席で 3 名プレーになる時のキャディフィ費の変動をご了承下さい。



〈連絡先〉 地区大会ポリオ撲滅チャリティゴルフ大会実行委員会 (大宮中央ロータリークラブ事務局内)
TEL 048-648-6635 FAX 048-649-0901 E-MAIL omiya.chuo.rotary@gmail.com
実行委員長 林 正憲 (090-3209-8751) 運営幹事 守屋 実 (090-3314-9965)

文庫通信 (321号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 3 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下の資料のご紹介を致します。

古典文献より (1)

- ◎「米山日満ロータリー聯合会々長の演説 (東京ローター倶楽部創立十九周年記念会に於ける)」米山梅吉 1939 2p (日満ローター月報)
- ◎「日満ロータリー新機構の準備 1939 2p (国際ローター月報)
- ◎「日満ロータリー聯合会記録」1939 1p (日満ローター月報)

- ◎「コンフェレンスのあと 1～3」米山梅吉 D.70 1931 25p
- ◎「教科実習 行商日記 (1) 古澤文作 1903 4p (実科教育第四号)
- ◎「教科実習 行商日記 (2) 古澤文作 1903 6p (実科教育第五号)
- ◎「非常時局とロータリー精神」南 次郎 京城 R.C. 1939 4p (国際ロータリー・第七十区第拾年次大会 (京城))
- ◎「ロータリーの起源と精神」伊藤次郎左衛門 1934 5p (ロータリー第七十区第六年次大会記録)
- ◎「年次大会講演」井坂 孝 神戸 R.C. 1936 4p (国際ロータリー第七十区第八年次大会)
- ◎「年次大会講演」村田省蔵 神戸 R.C. 1936 4p (国際ロータリー第七十区第八年次大会)

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

